

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

公益財団法人日本ケアフィット共育機構

取組概要

- 取組名 : 関係人口創出のワーケーションプログラム
実施地域 : 山梨県甲州市
アクティビティ種別 : ①都市住民等の通いによる農山漁村への関与
取組形態 : 直接的貢献 間接的貢献
取組実施日・期間 : 【DEIB（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン・ビロギング）研修】
①2024年10月17日、②2025年8月6日、③2025年10月9日
【ICA（インクルーシブ・コミュニケーター・アドバンス）資格取得実地研修】
④2025年2月18～19日、⑤2025年8月18～19日

取組詳細

取組の目的・ 解決したい課題	甲州市では総人口が減少傾向であり、地域活性化と人口維持が課題である。そこで、実施者の圃場や施設で、葡萄づくりやワイン工場での作業、障害のあるインストラクターとの協働といった体験を提供し、地域の魅力や多様性への理解を深める。また、研修後もIXラボ（コミュニティ）に継続参加してもらうことで関係人口を増やし、地域の持続的な発展に寄与する。
インプット	✓ DEIB研修、ICA資格取得実地研修トライアルのための人的リソース ①職員7名、②職員5名、③職員6名、④職員3名、⑤職員4名
アクティビティ	✓ DEIB研修（農業体験を通じて「多様性」、「公平性」、「包括性」、「帰属意識」について学ぶ研修）：2回 ✓ ICA資格取得実地研修（農業体験を通じてチームコミュニケーションを実践的に学ぶ研修）：2回
今後の展望	現在はトライアルとして年数回のみの実施としているが、来年度は月1回以上実施し、地域の魅力を最大限に発信し、関係人口の創出と地域創生に寄与する。

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

その他

公益財団法人日本ケアフィット共育機構は誰もが誰かのために共に生きる共生社会の実現を目的に、あらゆる場面でケアをフィットしていく活動を使命としている。ここでは、農福連携と6次産業化を通して、多様な人たちが交わり、共に学び、共に働き、共に成長し、共に活かし合える持続可能な誰もが生涯活躍できる共生のモデルコミュニティの実現を目的とし、都市と地域の共生、地域と社会の共生を目指す。そして、インクルーシブな力と地域の魅力を活かすことによる、地域の課題解決に取り組んでいくとともに、人のつながりとワインづくりの文化と風土が自分らしさと個性を引き出す、地域のテノワールを実現していく。

※別紙記載の内容は、申請者による任意記載であり、本証明の範囲外である。